

平成 26年度 (平成 27年 3月 31日 現在) 貸借対照表

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金及び預貯金	52,400,235	保険契約準備金	15,936,256
現金	463,705	責任準備金	11,434,429
預貯金	51,936,530	支払備金	4,501,827
有形固定資産	786,071	代理店借	260,388
建物付属設備	527,989	その他負債	19,023,777
器具工具備品	258,082	未払法人税等	290,000
無形固定資産	20,112,556	未払費用	14,525,074
ソフトウェア	15,790,396	預り金	262,593
ソフトウェア仮勘定	4,322,160	仮受金	3,946,110
その他の資産	193,341,901		
前払費用	575,699		
未収入金	1,703,075		
未収保険料	92,830		
代理店貸	12,701		
差入保証金	200,000		
敷金	1,346,940		
保険業法第113条繰延資産	189,410,656		
供託金	10,000,000		
		負債の部 合計	35,220,421
		(純資産の部)	
		資本金	160,000,000
		資本剰余金	140,000,000
		資本準備金	140,000,000
		利益剰余金	△ 58,579,658
		その他利益剰余金	△ 58,579,658
		繰越利益剰余金	△ 58,579,658
		株主資本合計	241,420,342
		純資産の部 合計	241,420,342
資産の部 合計	276,640,763	負債及び純資産の部 合計	276,640,763

平成 26年度
平成 26年 4月 1日から
平成 27年 3月31日まで

損益計算書

(単位:円)

科 目	金 額
経常収益	51,709,175
正味収入保険料	51,689,301
元受収入保険料	51,832,079
解約返戻金	△ 141,181
その他返戻金	△ 1,597
資産運用収益	13,677
利息及び配当金等収入	13,677
その他経常収益	6,197
雑収入	6,197
経常費用	78,765,772
保険金等支払金	15,232,225
保険金等	15,232,225
責任準備金等繰入額	12,766,780
責任準備金繰入額	8,264,953
支払備金繰入額	4,501,827
事業費	112,407,433
営業費及び一般管理費	106,628,811
税金	1,104,700
減価償却費	4,673,922
その他経常費用	27,058,666
保険業法第113条繰延資産償却額	27,058,666
保険業法第113条繰延資産繰延額	△ 88,699,332
経常損失	△ 27,056,597
税引前当期純損失	△ 27,056,597
法人税及び住民税	290,000
法人税等合計	290,000
当期純損失	△ 27,346,597

I 重要な会計方針にかかる事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産

定率法によっております。

(2)無形固定資産

定額法によっております。

自社利用のソフトウェアは、社内における見込利用可能期間（5年）に基づいております。

2. 引当金の計上方法

(1)貸倒引当金

該当項目はありません。

(2)賞与引当金

該当項目はありません。

(3)退職給付引当金

該当項目はありません。

(4)役員退職慰労引当金

該当項目はありません。

3. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1)消費税等の会計処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式によっております。

(2)リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

II 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額

有形固定資産の減価償却累計額は、611千円であります。

2. 保険業法第113条繰延資産

保険業法第272条の18において準用する同法第113条繰延資産への繰入額および償却額の計算は定款の規定に基づいております。

なお、平成26年度末における当該資産計上額は189,410千円であります。

3. 責任準備金の内訳

普通責任準備金 9,531千円

異常危険準備金 1,902千円

4. 税効果会計に関する事項

繰延税金資産

繰越欠損金 69,296千円

その他一時差異 1,847千円

評価性引当額 16,517千円

繰延税金資産合計 54,626千円

繰延税金負債

保険業法第113条繰延資産 54,626千円

繰延税金負債合計 54,626千円

繰延税金資産の純額 0千円

III 損益計算書に関する注記

1. 正味収入保険料の内訳

正味収入保険料 51,832千円

解約返戻金 △141千円

その他返戻金 △1千円

2. 利息および配当金収入の内訳

預貯金利息 13千円

3. 責任準備金繰入額の内訳

普通責任準備金 6,710千円

異常危険準備金 1,554千円

IV 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式の種類及び総数

(単位：株)

	当事業年度期首株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末株式数
発行済株式 普通株式	5,000	1,000	-	6,000

V 金融商品に関する注記

1. 当社は、資産運用については短期的な預金に限定し、運用を行っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

平成27年3月31日（当期の決算日）における貸借対照表計上額、時価およびこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
現金及び預金	52,400	52,400	-

(注) 金融商品の時価の算定方法に関する事項

(1) 現金及び預金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価格にほぼ等しいことから、当該帳簿価格によっております。

VI 1株当たり情報に関する注記

1. 1株当たりの純資産額 40,236円72銭

2. 1株当たりの純損失 4,557円76銭

VII 重要な後発事象

該当事項はありません。